

「前庭」「中庭」「ルーフテラス」で複合用途を分離 …… ねこカフェ+α



今春竣工した大阪市内、下町の住宅密集地に建つ複合用途(ねこカフェ+ケアプラン事務所+オーナー住宅)建物である。

要求された用途による規模から、間口：奥行き比率＝1：1.18のほぼ正方形に近い、総二階建てのキューブなプランとなっており、通常ではマッシブな塊となり建物中央部分の居住性は著しく悪くなってしまうが、今回「前庭・中庭・ルーフテラス」のあるプランを提案し、それぞれの用途ゾーンを「穏やかに分離」させ、且つ居住性(光、風、通気etc)の向上を目指した。凹のある外観と植栽は、戸建て住宅が建ち並ぶ街並みを考えたスケールに抑えられたのでは、と思う。

道路側外観(写真：上・下中)中央凹部分の「前庭」が住宅～ケアプラン事務所、「中庭」(写真：下左)がねこカフェ～住宅それぞれを分離し、「ルーフテラス」(下右)2か所はそれぞれ住宅部の屋外リビングとバスコートになっている。設計各部の「こだわり」は当社HP[女性設計者による手作り建築] 2016 No8(次回)を御一読下さい。

